

準用河川 白旗川の概要

白旗川は、藤沢市亀井野に源を発し、小田急江ノ島線、国道1号線(藤沢バイパス)を横断し、藤沢市藤沢一丁目付近で二級河川境川に合流しています。藤沢市では昭和52年に本河川を準用河川に指定し、1時間当たり50ミリメートルの降雨量に対して安全となるよう整備を行うことにしています。

近年、白旗川流域の著しい市街化に伴い河川への雨水流出量が増大し、藤沢バイパス横断部、石切橋ボックス部がネックとなり周辺住宅に度々床下、床上浸水の被害が発生していたため、藤沢市では平成3年度より境川合流点から河川改修工事に着手し、平成11年度からは国庫補助事業として河川改修工事を進めており、平成23年度で白旗川1号橋の上流付近まで完成しています。

- ・準用河川指定延長:2.30km
- ・流路延長:2.31km
- ・流域面積:5.12km²

河川改修前



浸水状況(石切橋上流部付近)

河川改修後



石切橋上流部付近(平成22年の台風時)